

図書館便り

NO.5 令和5年10月23日
横浜市立仲尾台中学校
学校司書 海老原恵子



2023・第77回読書週間
10月27日(金)～11月9日(木)

標語「私のペースでしおりは進む」

11月3日「文化の日」を中心にした2週間は『読書週間』に制定され、公共図書館や、街の本屋さんでは読書推進活動が盛んに行われます。横浜市も11月の第一金曜日は『はまっ子読書の日』と定められています。みなさんが読む本に、しおりは使われているでしょうか？仲尾台中学校図書委員会では『はまっ子読書の日』のイベントとして、しおりをデザインします。自分のペースで読書の秋を楽しみ、しおりを使ってみてください。



読書の秋におすすめ

『石コロ、ぐるぐる。石をめぐる小さな旅』

(ムラマツエリコ なかがわみどり)

石コロの世界を案内！コンパクトだけど、写真とイラストで最後まで読み通せる、素人にも分かりやすい専門書。

『ぎよらん』(町田そのこ)

人が最期に残す珠「ぎよらん」にまつわる7編の連作集。

『素数とバレーボール』(平岡陽明)

主人公は41歳中年男性。しかしこれは青春小説だ。元バレー部の仲間たちと再会して感じることはどんなことだろう。17歳と41歳って大きな違いはないのかもしれない…心が暖かくなる一冊。



11月3日の文化の日は、漫画家「手塚治虫」の誕生日でもあります。それにちなみ、『まんがの日』と制定されています。まんがも読書の一部?!まんがをきっかけに本が好きになったという話はよく聞きますね。たくさんの活字に触れて、読書の秋を満喫してみましょ。